

## 平成30年度 石狩市教育委員会会議（９月定例会）会議録

平成30年 9月25日（火）

開 会 14時35分

第2委員会室

### ○委員の出欠状況

| 委 員 氏 名     | 出席 | 欠席 | 備 考     |
|-------------|----|----|---------|
| 教育長 鎌 田 英 暢 | ○  |    |         |
| 委 員 門 馬 富士子 | ○  |    | 教育長職務代理 |
| 委 員 松 尾 拓 也 | ○  |    |         |
| 委 員 山 本 由美子 | ○  |    |         |
| 委 員 穴 水 正   | ○  |    |         |

### ○会議出席者

| 役 職 名           | 氏 名     |
|-----------------|---------|
| 生涯学習部長（兼文化財課長）  | 佐々木 隆 哉 |
| 生涯学習部次長（教育指導担当） | 佐 藤 辰 彦 |
| 生涯学習部次長（社会教育担当） | 東 信 也   |
| 総務企画課長          | 安 崎 克 仁 |
| 学校教育課長          | 佐々木 宏 嘉 |
| 教育支援センター長       | 開 発 克 久 |
| 特別支援教育担当課長      | 森 朋 代   |
| 市民図書館副館長        | 清 水 千 晴 |
| 学校給食センター長       | 小 島 工   |
| 厚田生涯学習課長        | 相 原 真 一 |
| 生涯学習部参事（指導担当）   | 照 山 秀 一 |
| 生涯学習部参事（地域資料担当） | 工 藤 義 衛 |
| 総務企画課主幹         | 松 永 実   |
| 総務企画課総務企画担当主査   | 古 屋 昇 一 |

## 議事日程

### 日程第 1 署名委員の指名

### 日程第 2 教育長報告

### 日程第 3 報告事項

- ① 平成30年度石狩市教職員研修（サマーセミナー）の実施結果について
- ② 平成30年度『俳句のまち・いしかり』俳句コンテストの実施結果について
- ③ 台風21号及び胆振東部地震に伴う施設等の被害状況について

### 日程第 4 その他

- ① 第63回（平成30年度）石狩市民文化祭の開催について

### 日程第 5 次回定例会の開催について

---

（鎌田教育長）議事に入ります前に、私の方から一言申し上げたいと思います。この度9月21日付けをもちまして、新しい教育委員として、穴水 正 委員が任命されましたので、この場をお借りしご紹介させていただきます。それでは、一言ご挨拶をお願いします。

（穴水委員）教育委員に任命されました穴水と申します。これから約1年にわたり、教育委員としての活動をしていくこととなりました。私は、高校での教職経験が約38年、内、一般教諭として2校で19年、指導主事として9年、教頭3年、校長として3校で7年という経歴を歩んできました。この度、このような立場をいただきましたので、これまでの経歴のまとめとして取り組んでまいりたいと存じますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

（鎌田教育長）ありがとうございました。教育委員の皆様におかれましては、引き続き気持ちも新たに、石狩市の教育を進めてまいりたいと思いますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

## 開会宣言

(鎌田教育長) ただ今から、平成 30 年度教育委員会会議 9 月定例会を開会します。

## 日程第 1 会議録署名委員の指名

(鎌田教育長) 日程第 1 会議録署名委員の指名ですが、穴水委員にお願いします。

## 日程第 2 教育長報告

(鎌田教育長) 日程第 2 教育長報告を議題とします。9 月定例会での教育長報告につきましては、お配りしております資料をご覧くださいまして、報告に代えさせていただきたいと思います。生涯学習部長の方から補足説明をお願いします。

(佐々木生涯学習部長) それでは、私から 9 月 4 日から 21 日まで行われました第 3 回市議会定例会の質疑についてご説明いたします。

初日に、教育長の給料の 5 % を 2 ヶ月削減という条例を提案し可決されました。これは、鮭の博物誌の刊行ができなかったことについて教育委員会事務局を統括する教育長の責任であることを明らかにするということであり、この件につきましては、私、以下事務局の職員の至らないところが、このような形になってしまいまして、本当に申し訳ございませんでした。

一般質問は 9 月 12 日・13 日に行われ、その内容について質疑要旨をお配りしていますのでご覧ください。まず長原議員からは今回、文化芸術基本法という法律ができたのですが、そこで地方に努力義務として謳われておりました文化振興計画を石狩市でも作る気はないかというような質問がございましたが、基本的に、この法律の中で含まれているような計画は石狩市でも形は違いますが、取り組みとしては行っているので、この計画を策定するかどうかは今後の課題とさせていただきたいというような答弁をさせていただきます。

次に、加藤議員からは、平成 32 年の学校統合で聚富エリアの児童生徒は通学先を選べるということになりましたので、いつ頃その選択を聞かれるのかということですが、今年の 11 月頃に第 1 回目、そして来年の年末までに最終的な考

え方を聞く予定にしておりますという答弁をしております。

次に、加納議員からは、ブロック塀の安全対策として、学校敷地内のブロック塀と、通学路のブロック塀について質問がありました。学校敷地については、今回の第3回定例会に補正予算として提案してございますが、小学校2校と第2給食センターの跡地、この修繕の予算を計上したところでございます。また、通学路沿道については、答弁の中では、現在、学校に協力を求めて確認中という形でお答えしましたが、先日、該当するものはないというような調査結果が出ました。もう一点、登下校時の子供達のランドセルが重いという話を受けて、石狩市はどうなっているのかという質問がありましたが、既に、現実「置き勉」を認めているというようなところがあります。ただ、今回、文科省から改めての通知がでますので、それも踏まえて適切な配慮を講じるように学校に働きかけていきたいという答弁をしております。

次に、蜂谷議員からは、アイヌについての質問がありましたが、これは市長が答弁しております。教育委員会の方では、今年現在行っております「ユウカラ調査」の内容についてお答えをしておりますが、浜益とユウカラの関わり、あるいはユウカラに出てくる地名と、浜益の今の地名がどういう対応をしているかといったようなことを明らかにすると同時に、浜益アイヌについての歴史の流れといったようなものを明らかにするような調査を現在行っているという答弁をしています。

次に、堀議員からは、平和教育に係る市教委の考え方についてのご質問があり、これについては、既に各学校で様々な活動をしてございますし、沖縄県恩納村との中学生の交流事業ということで体験的に平和を考えるような取り組みもしてございますので、今後も、これらを継続するというような答弁をしております。一般質問は以上でありましたが、9月18日に常任委員会が行われまして、学校設置条例の一部改正案につきまして、全会一致で可決されました。

最終日9月21日ですが、今回、台風・地震の災害復旧のための予算というのが、まとめて災害復旧予算ということで、市全体で約8,300万円、その内、教育関係では台風と地震合わせて約2,000万円弱の予算が可決されました。

そして、教育委員の任命同意といたしまして、穴水 正委員の任命同意ということで、起立採決にて満場一致で決まったというところでございます。

議会関係の報告は以上です。

(鎌田教育長) ただ今、佐々木生涯学習部長から議会関係の報告もありました。これも含めて委員の皆さんからご質問等があれば受けたいと思いますが、いかがでしょうか。

(門馬委員) 教育長報告の中で、8月29日に第2回石狩小学校利活用検討委員会が行われたとありますが、何か特筆すべき意見でも出たのでしょうか。

(佐々木生涯学習部長) 第2回ということで、1回目では石狩小学校の校舎を見ていただきましたが、今回は、砂丘の風資料館を見ていただいた後、各委員からご意見をいただきました。その中で例えば、「アイヌ関係の展示などに力を入れた方がいいのではないか、相対的に今は弱いのではないか。この機会にそのような資料を出してはどうだろうか。」ですとか、「学校なので、子供達が引き続き勉強できるような環境、子供達向けの宿泊研修施設にした方がいいのではないか。」「円形校舎を使って実際、授業を受けるようなことも貴重な体験になるのではないか。」あるいは、資料館などをご覧いただいて、色々な資料の保管場所がないということが非常によくわかるので、「まずは資料をしっかりと確保するのが必要なのではないか。」「何に使うかということよりも、まず地域の方々に活用していただけるように、地域の方々のご意見を伺うことが大事なのではないか。」といったようなご意見等をいただきました。私からは以上です。

(門馬委員) わかりました。

(鎌田教育長) 他にございますか。

(松尾委員) まず教育長報告の中で、8月31日の「北海道シェイクアウト2018」というのがありますが、どういったものなのか教えていただければと思います。

(佐々木生涯学習部長) これは全国的に行われている運動で、地震が起きた時に、まず何をすべきかということで、例えば、頭を守るために机の下に隠れる、手で頭を守る、揺れがおさまるまでじっとしている、といった行動を全職員が実際に行っており、市役所だけではなく学校にも呼びかけて行ってもらっています。

(松尾委員) 「北海道」とついているので、全道的な行事なののでしょうか？

(佐々木生涯学習部長) はい。全道的に行っています。

(松尾委員) わかりました。また、議会質疑の中から何点か教えていただきたいのですが、まず長原議員からの質問で、公民館に関して「使い勝手が悪いという声も聞くが？」というのは実際にそのようなご意見があるということだと思うのですが、どの辺が課題になってきているのかという点と、ブロック塀、通学路

の安全管理ということで、私も気になっていたのですが、実際に確認をして、危険なところはなかったという認識でよろしいのかどうか伺いたいと思います。

（東社会教育担当次長）私から公民館の関係ですが、夏季の利用にあたって非常に暑いという利用者からの声を伺っておりますが、具体的には聞いておりません。

（安崎総務企画課長）私からブロック塀の関係ですが、例えば通学区域で倒れ掛かっているとか、危険なブロック塀がないかというような現状調査を学校に依頼し、特に危険なものはないという報告も受けておりましたし、教育委員会でも建設水道部と連携し、巡回点検を行い、危険なものはないということで判断しております。

（松尾委員）倒れ掛かっているものはないということだと思うのですが、建築基準を満たしていないようなものは何となくありそうな気がしていたのですが、その辺はいかがだったでしょうか。

（安崎総務企画課長）民間の敷地にもあるものについては、こちらで立ち入って指導等を行うことはできませんので、市のホームページでも現在の基準を案内して啓発を行う等、各所有者に委ねているという状況でございます。

（松尾委員）民有地にあるものは、こちらから「すぐ直してください」ということにならないことは認識しているのですが、かなり高さのあるブロック塀は市内にいくつかあると思うので、実際に子供達に注意、啓発を行うなどの取組があってもいいのではないかと思いますので、いかがでしょうか。

（安崎総務企画課長）これまでも各学校では地震の初期対応として、児童生徒に対して危険を回避する行動について、学年や発達段階に応じて指導するようお願いをしております。また今回の地震を受けて、再度、交通安全と同様に危険回避の行動について、再度周知するようにということで校長会と教頭会を通じてお願いをしております。

（松尾委員）わかりました。

（鎌田教育長）他にご質問等はございますか。

質問なし

(鎌田教育長) 他に質問等がないようですので、教育長報告について、了承ということによろしいでしょうか。

異議なし

(鎌田教育長) ご異議なしと認め、教育長報告について了承をいただきました。

### 日程第3 報告事項

(鎌田教育長) 次に日程第3 報告事項を議題とします。

#### 報告事項① 平成30年度石狩市教職員研修(サマーセミナー)の実施結果について

(鎌田教育長) 報告事項①「平成30年度石狩市教職員研修(サマーセミナー)の実施結果について」、事務局から説明をお願いします。

(照山指導担当参事) 私からご報告いたします。資料1ページをご覧ください。7月26日(木)から8月2日(木)までの6日間、計12講座を石狩市総合保健福祉センター「りんくる」を主な会場にして実施いたしました。受講人数は市内教職員423人に対して受講者が400人、延べ人数でいきますと453人となっており、受講率は94.6%で、平成27年度から受講率は年々高くなっております。2ページには受講者アンケートの結果を記載しております。内容や日程等について、合計3つの質問を行い、四段階尺度で実施いたしました。アンケートの回収率は97.6%で、内容について「概ね満足」と回答した割合が98.2%、「今後の教育実践に役立つ・概ね役立つ」は93.9%でした。また、日程についても「参加しやすい・概ね参加しやすい」を合わせると91.7%という結果となっております。また、受講者の感想・意見の抜粋のほか、次年度のサマーセミナーの構成案ということで記載をさせていただいております。本市の学校教育基本方針を踏まえまして、大きく3つの視点からということで考えていきたいと思っております。

1点目は、日常の教育実践に活かせるもの。

2点目は、教職員の資質向上に繋がるもの。

3点目は、石狩市の教育活動の推進に繋がるもの。いわゆる「石狩学」の部分

でございます。

次年度の講座例としまして①～⑫までお示ししており、サマーセミナーでは教職員が石狩市及び石狩市教育委員会の取組や、石狩市の特色ある教育活動を理解して、その指導を一層充実させていくことができる内容、そして、研修を受けた先生方が、石狩市の子ども達のためにということで、一層、子ども達の成長に繋がる内容で構成したいというように考えております。開催時期につきましては、次年度も夏休み入ってすぐの時期を予定しております。私からは以上です。

(鎌田教育長) ただ今、事務局より説明がありましたが、この件について、ご質問等ありませんか。

(穴水委員) 各講座の内容が大変バラエティに富んでいて、私も興味を惹かれたのですが、特に危機管理の講座があるということは、大変良いことだと思っておりますので、機会があればマスコミ等に取り上げていただければと思います。また、サマーセミナーがあるということは、当然ウィンターセミナーもあるのだろうと思うのですが、その関わりがあまりわかっていませんので何とも言えませんが、例えば、SWOT分析など学校課題やその解決に関わる講座があってもいいのではないかなと思いました。また、独立行政法人教職員支援機構では、カリキュラムマネジメントに関わる研修や、学校組織マネジメントに関わる研修等が実施されておりますし、道立教育研究所や道立特別支援教育センター等との連携ということも考えてみてはいかがかという印象を持ちました。

(照山指導担当参事) ありがとうございます。サマーセミナーにつきましては、夏休みに市内全ての先生方を対象に選択制で行っており、ウィンターセミナーにつきましては、新卒から8年目の先生を中心に行っているところでございます。今、ご意見をいただきました各教育機関等との連携につきましては、昨年度も道立教育研究所の協力をいただいております、今年度につきましては、石狩教育局と連携をさせていただいているところでございます。また、独立行政法人教職員支援機構につきましては、ビデオ等も出ており、学校内での研修ということで、ある程度、住み分けをさせていただいているところでございます。次年度の研修について、今回いただいたご意見を参考にしながら、準備を進めさせていきたいと考えております。

(穴水委員) わかりました。

(鎌田教育長) 他に質問等はございますか。

(松尾委員) 穴水委員のご意見も伺いながら、自分なりに考えていたのですが、ウィンターセミナーは若手の先生対象ということで、サマーセミナーとの色分けがされており、例えば管理職に受講してほしい講座や、学校経営等の部分について必要になってくる先生方を対象とした講座など、今後検討していただければと感じました。

(照山指導担当参事) その点につきまして考えていたところではあるのですが、一般的に道教委で行っている研修と、石狩市で行う研修では、意味合いが若干違うところもございますので、石狩市としての教育ということ、より先生方にご理解をいただくための研修といった部分を主にして進めているところでございますので、両委員からいただきましたご意見につきましては、今後参考にさせていただきますと思います。

(松尾委員) わかりました。

(鎌田教育長) 他にございますか。

質問なし

(鎌田教育長) それでは他に質問等がないようですので、報告事項①を了解ということでよろしいでしょうか。

異議なし

(鎌田教育長) ご異議なしと認め、報告事項①を了解しました。

## 報告事項② 「平成 30 年度『俳句のまち・いしかり』俳句コンテストの実施結果について

(鎌田教育長) 次に、報告事項②「平成 30 年度『俳句のまち・いしかり』俳句コンテストの実施結果について」、事務局から説明をお願いします。

(東社会教育担当次長) 私から、「平成 30 年度『俳句のまち・いしかり』俳句コ

ンテストの実施結果について」ご報告を申し上げます。資料は3～4ページをご覧ください。14回目となります、俳句コンテスト一般の部につきましては、応募総数は264句ということで全国から応募がありました。兼題につきましては、「鯨（にしん）」及び自由題ということで、選者につきましては記載の先生にお願いをしております。そもそも論の話を若干申し上げますと、石狩市では江戸の末期から尚古社というような、道央地区でも一番古い俳句の結社があったというような歴史をもう一度、石狩の町で蘇らせたいという思いから、平成17年度からこの事業を行っており、14回目を開催したところでございます。今年度の天位（最優秀賞）でございますが、昨年に引き続き石狩市の方が受賞され、併せて地位（5点）、人位（15点）がそれぞれ選ばれたところでございます。

次に、こども俳句コンテストは、13回目を数えます。応募者につきましては3,054句ということで去年よりも大幅に上回っております。選者につきましては記載のとおり、石狩市内で俳句の活動をされている団体の方々から、それぞれ4名の方をお願いをし、入賞作品については記載のとおり、小学生と中学生の優秀賞が各10点選ばれたところでございます。

表彰式につきましては、市民文化祭の最終日となります10月14日（日）午前10時から、花川南コミセンで行う予定でございます。私からは以上でございます。

（鎌田教育長）ただ今、事務局より説明がありましたが、この件についてご質問等はございませんか。

（門馬委員）こども俳句コンテストについて質問なのですが、資料では優秀賞に選ばれた小学生と中学生の名前が載っており、その他に佳作と努力賞がそれぞれあるということなのですが、参加した学校の中で1点も賞に選ばれなかったということはないのですか。せっかく出したのに当校からは一人も入賞しなかったというのは、今後のことを考えると、あまりにも寂しいかなという気がするのですが。子ども達のやる気を考えた時、例えば佳作・努力賞に1点は入れるというような配慮があってもいいのかなという気がするのですが。

（東社会教育担当次長）ご指摘をいただいたように、いかに子ども達に俳句に親しんでもらえるかというのが非常に大事なところだと思っております。小学生の努力賞3点と、中学生の努力賞1点につきましては、実行委員会の中で佳作や優秀賞に入らなかった学校からも必ず1点を選ぶということで、教育的な配慮をする形とさせていただきました。

(門馬委員) わかりました。

(鎌田教育長) 他にございますか。

質問なし

(鎌田教育長) 他に質問等がないようですので、報告事項②を了解ということでよろしいでしょうか。

異議なし

(鎌田教育長) ご異議なしと認め、報告事項②を了解しました。

### **報告事項③「台風 21 号及び胆振東部地震に伴う施設等の被害状況について」**

(鎌田教育長) 次に、報告事項③「台風 21 号及び胆振東部地震に伴う施設等の被害状況について」、事務局から説明をお願いします。

(安崎総務企画課長) 私から、報告事項③「台風 21 号及び胆振東部地震に伴う施設等の被害状況について」、報告します。資料は 5 ～ 6 ページになります。

はじめに、市内の小中学校につきましては、16 校から報告がございましたので、各校の主な被害について説明いたします。

石狩小学校では、倒木 4 本、グラウンドの木造物置が倒壊をしております。

花川小学校では、管理職住宅の物置が倒壊いたしました。

生振小学校では、倒木ではございませんが、枝折れの部分が大きいことから、撤去が必要となっております。

南線小学校では、北側駐車場出入り口付近で倒木 1 本、プールの上屋シートが 11 面のうち、1 面破損をしております。

花川南小学校では、プール上屋シート 9 面中 4 面破損、飲料用貯水槽の下部から少量の水漏れを確認しており、これは地震の影響によるものと思われます。これについては、経過観察を要するということで業者から報告を受けております。

紅南小学校では、グラウンドで倒木が 1 本。

緑苑台小学校では、倒木が 4 本。

双葉小学校では、防風林側で倒木 1 本、プールの上屋シート 12 面中 6 面破損。

八幡小学校では、プールの上屋シート 9 面中 1 面破損、管理職住宅の木造物置

が風で横倒しとなりまして、隣の住宅の壁を損傷させております。

厚田小学校では、プール上屋の常設屋根が4箇所破損したほか、校舎の横で発生した倒木により、物置の屋根を損傷しております。

聚富小中学校では、光回線の断線、階段踊り場上部に一部亀裂、校舎外壁のモルタルの剥離が確認されており、地震による影響かと思われます。

石狩中学校では、屋上の防水シートの剥がれが更に進みました。この改修については既に実施を予定していたものでございます。

花川中学校では、管理職住宅の木造物置の一部損壊、飲料用貯水槽室内のモルタルの一部剥離がございました。地震による影響です。

花川南中学校では、グラウンドで倒木が2本あり、その内の1本が野球のバックネットに倒れ掛かり、写真にあるようにバックネット中央が重みで折れ曲がっております。

樽川中学校では、外灯のガラスの破損とグラウンド内に6本の倒木がございました。

次に、社会教育施設関係では、美登位創作の家が風により屋根が一部破損しました。

また、市民図書館本館では、台風時に事務室の窓からの雨漏りが顕著となっております。また、地震発生後には、6ページの下段に写真がございましたが、12,000冊を超える図書が落下をしております。その他、建物の内部では、自動火災受信機のエラーの発生、通気口の部品の落下、機械室の壁面の部材が外れてグラスウールが落下、また、天井及び壁面の部材の破損、ひび割れが確認されております。八幡分館では、地震による図書館システムの配線の故障が発生をいたしました。

砂丘の風資料館では、台風により事務室の窓ガラスが破損、やはた丸の収蔵倉庫の壁も損傷しております。

浜益区のハママシケ陣屋跡地では、倒木が40本程度確認されました。

次に、地震の影響により事業を中止、または延期した事業についてでございます。

9月7日に市民図書館にて「俳人井上伝蔵と石狩の俳句文化」というテーマで講演会を予定しておりましたが、中止となっております。

また、9日に、あいぼ一と市民図書館を会場に開催するとしていた、「科学の祭典 i n 石狩」につきましても中止となっております。今後、日を改めて行うかどうかは、それぞれの実行委員会で決定されるとのことでございます。

9月12日～19日に市民図書館で市内児童生徒の「創意工夫作品展」が予定されておりましたが、22日～26日に開催日程が変更となっております。

次に学校の行事関係です。9月6～7日に中体連の秋季大会を予定しておりましたが、これは中止とはせず、各種目についてそれぞれ日程を延期して行うこと

となっております。また、9月6日～14日の間に修学旅行と宿泊学習の日程を組んでいた小学校6校につきましては、日程を9月下旬から10月上旬に延期しております。

最後に、台風21号が通過した9月5日と、地震が発生した6日以降の学校の動きですが、5日は全校で通常登校となっております。一部の地域で停電が発生し、影響を受けたのは花川小学校・花川南小学校・紅南小学校・八幡小学校・厚田小学校・厚田中学校・花川南中学校の7校でございました。これらの学校の内、花川南小学校・紅南小学校・花川南中学校は、校内の水の供給を一度、貯水槽に溜めてから校内にポンプで送っておりますが、校内の停電のためポンプが作動せず、蛇口から水が出ないという状況になっておりました。

花川南小学校については、復旧は午前8時10分頃と早かったのですが、朝早い段階で、各家庭に連絡を行い、始業時間を2時間分繰り下げて3時間目からの授業を行っております。

紅南小学校については、通常登校としており、飲料用としての備蓄品の水を一部、使用するに至りましたが、午前9時25分頃、復旧をしております。

花川南中学校については、復旧時間が見通せない状況で、トイレで水を流せないという状況になっておりましたので、1時間目終了後に、下校時間を繰り上げ、2時間目に生徒を帰宅させています。

また、復旧時間が午後7時過ぎとなりました、花川小学校では、学校前の信号がずっと点灯しておりませんでしたので、登下校時に教職員が交差点で児童の誘導をしなければならないという状況となっております。

八幡小学校の復旧は、午後3時20分頃、厚田小学校・厚田中学校は、午後1時40分頃となりましたが、通常どおりの授業を行っております。

厚田学校給食センターでは、この停電の影響で、5日の給食については、浜益は学校で、厚田は給食センターでそれぞれ備蓄している非常食のカレーと牛乳での対応となりました。

地震が発生した6日と翌7日につきましては、市内全校で臨時休校とし、10日(月)から通常登校としています。なお給食につきましては、10日と11日は全市において、牛乳なしで一部メニュー変更となり、12日から通常給食となっております。被害状況の報告は以上でございます。

(鎌田教育長) ただ今、事務局より説明がありましたが、この件について、ご質問等はございませんか。

(穴水委員) 今回の台風と地震も、いずれも夜中のことでしたので、学校や児童生徒への大きな影響は無かったように思いますが、東日本大震災における大川

小学校の例もありますので、日常的に各学校の危機管理マニュアルがどうなっているのか、これは市教委と各学校ともにしっかり確認をお願いしたいと思います。また、地震にあたっては、管理職が不在の時もありますので、その場合でも速やかに対応できるよう、日常的な訓練の指導をしていただければと思っています。

(安崎総務企画課長) 危機管理マニュアルにつきましては、各学校で地震や不審者対応等、色々な部分で作成しており、毎年度、改善を重ねるような形で運用しております。

(鎌田教育長) 全体的には安崎総務企画課長からの説明のとおりですが、その他に防災教育といった形で道教委からの指定校があるなど、防災についての教育も十分進めているところでございます。

(穴水委員) わかりました。

(松尾委員) この度の地震に関しては、なかなか予測もつかないところだったと思うのですが、台風に関しては、かなり大きいものが来るということは想定されていたと思います。その点で、プールの上屋シートがかなり破損しており、その構造について全くわからないのですが、例えば、事前に取り外しをしておく等の措置はできなかったのでしょうか。

(安崎総務企画課長) 上屋シートにつきましては、通常、春に設置して、秋に取り外しており、その取り外しには作業時間がかかるもので、臨機応変に設置、取り外しを行うのは困難な状況です。また、年数も経過しており、シート自体が磨耗していたという状況もあろうかと思います。

(松尾委員) わかりました。

(鎌田教育長) 他にございますか。

質問なし

(鎌田教育長) 他に質問等がないようですので、報告事項③を了解ということでよろしいでしょうか。

異議なし

(鎌田教育長) ご異議なしと認め、報告事項③を了解しました。

#### 日程第4 その他

(鎌田教育長) 次に、日程第4 その他を議題とします。

##### その他① 第63回(平成30年度)石狩市民文化祭の開催について

(東社会教育担当次長) 私から、第63回(平成30年度)石狩市民文化祭の開催についてご案内をいたしたいと存じます。お配りしておりますチラシをご覧ください。展示部門は10月12日～14日に花川南コミセン、舞台部門は10月13日・14日の2日間、花川北コミセンで開催されます。今年は、文化協会ですべてに努めております石狩河口橋音頭を舞台部門の最後に会場の皆さんで踊るプログラムがあったり、展示部門では、厚田アクアレールの受賞作品も展示されることとなっております。また、厚田区では11月10日と11日、浜益区では11月4日に開催する予定でありますので、お時間がありましたら是非、足を運んでいただければと思います。以上でございます。

(鎌田教育長) ただ今、事務局より説明がありましたが、この件について、ご質問等ありませんか。

質問なし

(鎌田教育長) それでは、以上で、日程第4 その他を終了します。

#### 日程第5 次回会議の開催日程

(鎌田教育長) 次に、日程第5 次回会議の開催日程を議題とします。次回については、10月30日の火曜日、13時30分からの開催を予定しておりますので、宜しく願い申し上げます。

## 閉会宣告

(鎌田教育長) 以上をもちまして、9月定例会の案件は全て終了いたしました。  
これをもちまして、平成30年度教育委員会会議9月定例会を閉会いたします。

閉 会 15時25分

## 会議録署名

上記会議の経過を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名します。

平成30年11月 6日

教 育 長            鎌 田 英 暢

署名委員           穴 水           正